

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年 8月20日

上場会社名 **東邦アセチレン株式会社**

上場取引所

東証二部

コード番号 4093

URL <http://www.toho-ace.co.jp>

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻井 琢平

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 久米 忠 TEL (03)5687-5201

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日~平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	9,656	4.2	439	-	472	-	2	-
19年3月期第1四半期	9,271	9.8	-	-	-	-	-	-
19年3月期	38,469		1,460		1,590		563	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	0	07	-	-
19年3月期第1四半期	-	-	-	-
19年3月期	16	17	-	-

(注) 前第1四半期については売上高のみを開示しており営業利益等は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	27,034	7,014	20.9	162	23
19年3月期第1四半期	-	-	-	-	-
19年3月期	27,273	7,139	20.8	162	24

(注) 当第1四半期より連結財政状態を開示しており、前第1四半期については記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	274	517	358	2,709
19年3月期第1四半期	-	-	-	-
19年3月期	2,047	437	897	3,310

(注) 当第1四半期より連結キャッシュ・フローの状況を開示しており、前第1四半期については記載しておりません。

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	18,500	1.3	750	52.4	800	45.2	50	73.9	1	43
通期	38,000	1.2	1,500	2.7	1,600	0.6	350	37.8	10	03

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔（注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、企業業績の回復に伴う設備投資の拡大に加え、雇用環境の改善による個人消費の持ち直しの動きも見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況下において、当社グループのガス関連事業については、酸素・窒素等が鉄工・半導体・建設機械産業等の好調に支えられて堅調に推移し、液化石油ガスについても需要家の安全を重視する堅実な営業展開を図った結果、当該事業部門の売上高は59億55百万円と前年同期に比べ2.5%の増加となりました。器具器材関連事業については、民間設備投資の増加に支えられて順調に推移したものの生活関連器具の需要の減少により、売上高は26億80百万円と前年同期に比べ0.6%の減少となりました。また、その他事業については、製氷・冷凍機械等が受注増加により好調に推移し、売上高は10億21百万円と前年同期に比べ33.5%の増加となりました。

この結果、当第1四半期における売上高は96億56百万円と前年同期に比べ4.2%の増収となり、営業利益は4億39百万円、経常利益は4億72百万円となりました。また、「4.その他」に記載の通り、役員退職慰労引当金を計上する方法に会計処理を変更したことにより特別損失を計上した結果、当期純利益は2百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、借入金の返済等による現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2億38百万円減少し270億34百万円となりました。

負債は、当第1四半期より計上した役員退職慰労引当金が増加したものの短期借入金の減少の影響が大きく、前連結会計年度末に比べ1億14百万円減少し、200億20百万円となりました。

純資産は、少数株主持分の減少等により、前連結会計年度末に比べ1億24百万円減少し70億14百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6億1百万円減少し、27億9百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、役員退職慰労引当金の増加等により2億74百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券や固定資産の取得等により5億17百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により3億58百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績につきましては、「4.その他」に記載の通り、役員退職慰労引当金を計上する方法に会計処理を変更したことにより特別損失を計上いたしました。業績予想には織り込み済みのため、ほぼ予定通りの進捗となっております。従いまして、現段階では中間期、通期とも平成19年5月22日発表の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等に一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（役員退職慰労引当金の計上）

役員退職慰労金については、従来から株主総会の決議を経た上で支出時に費用計上する方法を採用しておりましたが、改正後の「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会 監査・保証実務委員会報告第42号）の公表を契機として見直しを行った結果、近年、役員退職慰労引当金計上の会計慣行が定着しつつあることから、役員の在任期間に対応した費用の配分による期間損益の適正化と財務内容の健全化を図る目的で、当第1四半期より内規等に基づいて合理的に見積もることの出来る金額を引当金として繰り入れる方法へ変更することといたしました。

これにより、当第1四半期発生額20百万円（うち個別5百万円）は販売費及び一般管理費に計上し、過年度分相当額468百万円（うち個別72百万円）は過年度役員退職慰労引当金繰入額として特別損失に計上しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第1四半期末		当四半期末 〔平成20年3月期〕 第1四半期末		増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)								
流動資産								
現金及び預金			2,846,744				3,398,026	
受取手形及び売掛金			9,619,706				9,693,796	
たな卸資産			1,217,710				1,161,337	
その他			696,602				652,442	
流動資産合計			14,380,763	53.2			14,905,602	54.7
固定資産								
有形固定資産			9,030,308				9,057,928	
無形固定資産			506,282				518,961	
投資その他の資産			3,117,403				2,791,051	
固定資産合計			12,653,993	46.8			12,367,941	45.3
資産合計			27,034,757	100.0			27,273,544	100.0
(負債の部)								
流動負債								
支払手形及び買掛金			7,464,899				7,578,401	
短期借入金			7,379,295				7,924,934	
その他			1,479,316				1,521,666	
流動負債合計			16,323,511	60.4			17,025,003	62.4
固定負債								
社債			200,000				200,000	
長期借入金			884,140				689,572	
退職給付引当金			1,512,845				1,535,757	
役員退職慰労引当金			415,357				-	
その他			684,424				683,988	
固定負債合計			3,696,767	13.7			3,109,317	11.4
負債合計			20,020,279	74.1			20,134,321	73.8
(純資産の部)								
株主資本								
資本金			2,261,000				2,261,000	
資本剰余金			905,452				905,452	
利益剰余金			2,404,416				2,402,029	
自己株式			12,901				12,738	
株主資本合計			5,557,967	20.5			5,555,743	20.4
評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金			101,673				104,483	
評価・換算差額等合計			101,673	0.4			104,483	0.4
少数株主持分			1,354,835	5.0			1,478,995	5.4
純資産合計			7,014,477	25.9			7,139,222	26.2
負債純資産合計			27,034,757	100.0			27,273,544	100.0

(注) 当四半期より四半期連結貸借対照表を開示しており、前年同四半期については記載しておりません。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期		増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	増減額	増減率	金 額	百分比
売上高			9,656,776	100.0			38,469,533	100.0
売上原価			7,011,162	72.6			28,428,166	73.9
売上総利益			2,645,613	27.4			10,041,366	26.1
販売費及び一般管理費			2,205,931	22.8			8,581,324	22.3
営業利益			439,681	4.6			1,460,042	3.8
営業外収益			93,763	1.0			375,563	0.9
受取利息及び受取配当金			8,285				25,274	
負ののれん償却額			32,656				107,346	
その他			52,821				242,942	
営業外費用			61,209	0.7			245,605	0.6
支払利息			37,169				134,721	
その他			24,040				110,883	
経常利益			472,235	4.9			1,590,000	4.1
特別利益			19,047	0.2			139,049	0.4
固定資産売却益			8,606				24,458	
投資有価証券売却益			390				40,780	
保険解約金			-				59,810	
その他			10,050				14,000	
特別損失			469,952	4.9			520,894	1.4
固定資産売却及び除却損			986				103,460	
過年度役員退職慰労引当金繰入額			468,381				-	
役員退職慰労金			-				212,417	
土地整備費用			-				176,350	
その他			584				28,666	
税金等調整前四半期(当期)純利益			21,330	0.2			1,208,155	3.1
法人税等			121,518	1.3			528,792	1.3
少数株主利益又は少数株主損失()			102,574	1.1			116,311	0.3
四半期(当期)純利益			2,386	0.0			563,051	1.5

(注) 当四半期より四半期連結損益計算書を開示しており、前年同四半期については記載しておりません。

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(千円)	2,261,000	905,452	2,402,029	12,738	5,555,743
当四半期中の変動額					
四半期純利益			2,386		2,386
自己株式の取得				162	162
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					-
当四半期中の変動額合計(千円)	-	-	2,386	162	2,223
平成19年6月30日残高(千円)	2,261,000	905,452	2,404,416	12,901	5,557,967

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
平成19年3月31日残高(千円)	104,483	104,483	1,478,995	7,139,222
当四半期中の変動額				
四半期純利益		-		2,386
自己株式の取得		-		162
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	2,809	2,809	124,159	126,969
当四半期中の変動額合計(千円)	2,809	2,809	124,159	124,745
平成19年6月30日残高(千円)	101,673	101,673	1,354,835	7,014,477

(4) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期	当四半期	(参考)前期
	(平成19年3月期) 第1四半期	(平成20年3月期) 第1四半期	(平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益		21,330	1,208,155
減価償却費		212,116	913,838
役員退職慰労引当金の増加額		415,357	-
役員退職慰労金		-	212,417
売上債権の減少額		74,107	162,895
たな卸資産の増減額(は増加)		56,373	36,849
仕入債務の増減額(は減少)		113,502	76,563
その他		192,116	183,204
小計		745,154	2,793,921
役員退職慰労金の支払額		-	212,417
法人税等の支払額		253,126	360,066
その他		217,721	173,707
営業活動によるキャッシュ・フロー		274,306	2,047,730
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券・投資有価証券の取得及び償還・売却の純額		352,623	122,500
固定資産の取得及び売却の純額		125,583	675,794
その他		39,033	116,173
投資活動によるキャッシュ・フロー		517,240	437,120
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の調達・返済の純額		510,686	298,318
長期借入金の調達・返済の純額		159,615	626,738
その他		7,625	27,991
財務活動によるキャッシュ・フロー		358,697	897,065
現金及び現金同等物の増加額又は減少額()		601,631	713,544
現金及び現金同等物の期首残高		3,310,796	2,597,251
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		2,709,165	3,310,796

(注) 当四半期より四半期連結キャッシュ・フロー計算書を開示しており、前年同四半期については記載しておりません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期（平成20年3月期第1四半期）

（単位：千円）

	ガ ス 関連事業	器具器材 関連事業	その他事業	計	消去又は全社	連 結
売 上 高	5,955,338	2,680,072	1,021,365	9,656,776	-	9,656,776
営 業 費 用	5,424,762	2,659,634	896,736	8,981,133	235,961	9,217,094
営 業 利 益	530,575	20,438	124,629	675,643	(235,961)	439,681

（参考）前期（平成19年3月期）

（単位：千円）

	ガ ス 関連事業	器具器材 関連事業	その他事業	計	消去又は全社	連 結
売 上 高	23,977,689	11,622,196	2,869,647	38,469,533	-	38,469,533
営 業 費 用	21,880,214	11,443,659	2,796,377	36,120,250	889,240	37,009,490
営 業 利 益	2,097,475	178,537	73,270	2,349,282	(889,240)	1,460,042

（注）当四半期より四半期のセグメント情報を開示しており、前年同四半期については記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期及び前期において、全セグメントの売上高の合計額はすべて「本邦」であるため、所在地別セグメント情報の記載はしておりません。